

## 平成22年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年11月12日

上場会社名 日本ライオン株式会社

上場取引所 大

コード番号 2703 URL <http://www.lite-on.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 余 敬倫

問合せ先責任者 (役職名) 財務本部長 (氏名) 李 友裕

TEL 03-3258-6503

四半期報告書提出予定日 平成22年11月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成22年12月期第3四半期の連結業績(平成22年1月1日～平成22年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年12月期第3四半期	17,153	31.5	440	767.2	429	—	383	632.7
21年12月期第3四半期	13,047	△57.2	50	17.6	31	—	52	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年12月期第3四半期	30.78	—
21年12月期第3四半期	4.20	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年12月期第3四半期	9,048	1,691	18.7	135.84
21年12月期	8,877	1,387	15.6	111.46

(参考) 自己資本 22年12月期第3四半期 1,691百万円 21年12月期 1,387百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
22年12月期	—	0.00	—	—	—
22年12月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

### 3. 平成22年12月期の連結業績予想(平成22年1月1日～平成22年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,300	19.2	500	512.8	460	944.2	400	210.1	32.13

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他 (詳細は、【添付資料】P.3「その他」をご覧ください。)

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社 (社名 )、 除外 一社 (社名 )

(注)当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無

(注)簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 有

(注)「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年12月期3Q 12,451,300株 21年12月期 12,451,300株

② 期末自己株式数 22年12月期3Q 一株 21年12月期 一株

③ 期中平均株式数(四半期累計) 22年12月期3Q 12,451,300株 21年12月期3Q 12,451,300株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(第3四半期連結累計期間)	6
(第3四半期連結会計期間)	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	14

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(平成22年1月1日～平成22年9月30日)におけるわが国の経済は、企業収益の改善や個人消費の持ち直しなど緩やかな回復基調は維持しているものの、急激な円高の進行や政策効果の息切れ不安、長引く厳しい雇用情勢等、景気の先行きに不透明感が強まりました。

このような状況の中、当社グループは「選択と集中」および「利益重視による成長」を基本方針とし、ライオングループと連携強化、情報通信関連事業及び一般電子部品事業を中心に営業体制の見直し・商品ラインナップの拡充等に努めました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、171億53百万円(前年同期比+41億6百万円 31.5%増)、売上総利益は17億11百万円(前年同期比+3億49百万円 25.7%増)、営業利益は4億40百万円(前年同期比+3億89百万円)となりました。

経常利益、四半期純利益につきましても、それぞれ4億29百万円(前年同期比+3億97百万円)、3億83百万円(前年同期比+3億30百万円)となりました。

事業の種類別セグメントの状況の概況は、次の通りであります。

## (情報通信関連事業)

昨年度末から開始したパソコン関連用部品の販売が堅調に推移し、44億89百万円(前年同期比+22億62百万円 101.6%増)、営業利益も4億61百万円(前年同期比+52百万円 12.9%増)となりました。

## (一般電子部品事業)

東アジア地域を中心にLED関連の販売が増加し、売上高は57億12百万円(前年同期比+6億29百万円 12.4%増)、営業利益も2億63百万円(前年同期比+1億85百万円 237.6%増)となりました。

## (半導体関連事業)

リードフレームの販売が増加及びフィリピンの検査用ビジネスが堅調に推移し、売上高は7億81百万円(前年同期比+2億71百万円 53.3%増)、営業利益も92百万円(前年同期比+58百万円 171.1%増)となりました。

## (EMS関連(電子機器の製造受託サービス)事業)

香港地域でのEMS関連事業の販売が増加し、売上高は57億45百万円(前年同期比+7億40百万円 14.8%増)、営業利益も79百万円(前年同期比+16百万円 26.4%増)となりました。

所在地別セグメントの状況の概況は、次の通りであります。

## (日本)

情報通信関連事業の販売が増加し、売上高は113億38百万円(前年同期比+27億60百万円 32.2%増)、営業利益も1億99百万円(前年同期比+2億78百万円)となりました。

## (アセアン地域)

一般電子部品の販売が増加し、売上高は13億23百万円(前年同期比+4億41百万円 50.1%増)、営業利益も1億17百万円(前年同期比+58百万円 100.1%増)となりました。

## (中国・東アジア地域)

EMS関連事業の販売が増加し、売上高は51億89百万円(前年同期比+12億57百万円 32.0%増)、営業利益も1億14百万円(前年同期比+50百万円 80.5%増)となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## ① 財政状態の状況

## (資産)

当第3四半期末における総資産は、前連結会計年度末に対して1億71百万円増加し、90億48百万円となりました。これは流動資産のたな卸資産が3億82百万円増加したのに対し、流動資産のその他が1億97百万円減少(主に未収入金の減少)したのが主な要因であります。

## (負債)

負債合計は、1億31百万円減少し、73億57百万円となりました。これは、買掛金が63百万円、賞与引当金が45百万円、役員賞与引当金が27百万円増加したのに対し、長期借入金を中心とする有利子負債が3億10百万円減少したのが主な要因であります。

## (資産)

純資産合計は、四半期純利益の計上3億83百万円等により3億3百万円増加し、16億91百万円となっております。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計期間末に比べて34百万円増加し、17億21百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、4億72百万円のプラスとなりました。これは、税金等調整前四半期純利益(+4億35百万円)、その他資産の減少額(+2億17百万円)仕入債務の増加額(+2億11百万円)に対し、売上債権の増加額(△2億3百万円)、たな卸資産の増加額(△3億91百万円)等によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、21百万円のマイナスとなりました。これは有形固定資産の取得による支出(△19百万円)等であります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、3億1百万円のマイナスとなりました。これは短期借入金の純増減額(+7億51百万円)、長期借入による収入(+2億円)に対し、長期借入金の返済による支出(△12億53百万円)によるものであります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の見通しにつきましては、平成22年8月13日の第2四半期決算発表時の業績予想通りに推移するものと予測しており、変更を行っておりません。

## 2. その他の情報

## (1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

## (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

## (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

表示方法の変更

## (四半期連結損益計算書)

前第3四半期連結累計期間において、営業外収益の「その他」に含めて表示しておりました「受取配当金」及び「受取賃貸料」は、より明瞭に表示するため、当第3四半期連結累計期間では区分掲記することいたしました。なお、前第3四半期連結累計期間の営業外収益の「その他」に含まれている「受取配当金」及び「受取賃貸料」は、それぞれ75千円、1,754千円であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,721,822	1,767,441
受取手形及び売掛金	4,419,120	4,399,553
有価証券	—	0
たな卸資産	1,019,521	637,143
その他	737,295	934,636
貸倒引当金	△5,543	△18,949
流動資産合計	7,892,215	7,719,824
固定資産		
有形固定資産	824,081	857,068
無形固定資産	20,851	32,743
投資その他の資産		
その他	666,346	615,483
貸倒引当金	△354,933	△348,076
投資その他の資産合計	311,413	267,407
固定資産合計	1,156,346	1,157,219
資産合計	9,048,562	8,877,043
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	4,495,683	4,432,678
短期借入金	751,462	—
1年内返済予定の長期借入金	836,636	1,446,218
未払法人税等	41,167	22,499
賞与引当金	45,349	—
役員賞与引当金	27,075	—
その他	362,224	346,377
流動負債合計	6,559,599	6,247,773
固定負債		
長期借入金	475,614	928,375
退職給付引当金	83,172	71,926
役員退職慰労引当金	113,868	107,733
その他	124,961	133,370
固定負債合計	797,616	1,241,405
負債合計	7,357,216	7,489,179

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,396,429	1,396,429
資本剰余金	1,303,001	1,303,001
利益剰余金	△755,920	△1,139,226
株主資本合計	1,943,510	1,560,205
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	318	1,464
為替換算調整勘定	△252,482	△173,805
評価・換算差額等合計	△252,164	△172,340
純資産合計	1,691,346	1,387,864
負債純資産合計	9,048,562	8,877,043

(2) 四半期連結損益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年9月30日)
売上高	13,047,272	17,153,601
売上原価	11,685,003	15,441,854
売上総利益	1,362,269	1,711,746
販売費及び一般管理費	1,311,448	1,271,035
営業利益	50,820	440,711
営業外収益		
受取利息	8,008	5,257
受取配当金	—	1,882
為替差益	8,232	5,451
オプション差益	—	174
デリバティブ評価益	19,898	—
受取賃貸料	—	1,899
その他	27,293	14,443
営業外収益合計	63,432	29,108
営業外費用		
支払利息	54,449	33,055
持分法による投資損失	5,616	—
オプション差損	13,099	—
デリバティブ評価損	—	2,234
その他	9,627	5,137
営業外費用合計	82,792	40,428
経常利益	31,460	429,391
特別利益		
貸倒引当金戻入額	22,749	5,978
投資有価証券売却益	4,134	—
債務勘定整理益	48,750	—
その他	96	—
特別利益合計	75,731	5,978
特別損失		
固定資産売却損	2,313	—
固定資産除却損	424	259
商品評価損	48,079	—
その他	9,006	—
特別損失合計	59,823	259
税金等調整前四半期純利益	47,368	435,110
法人税、住民税及び事業税	24,437	45,925
過年度法人税等	△7,016	4,170
法人税等調整額	△11,213	1,709
法人税等合計	6,207	51,805
少数株主損失(△)	△11,156	—
四半期純利益	52,317	383,305



(第3四半期連結会計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)
売上高	4,807,745	5,404,575
売上原価	4,320,749	4,843,594
売上総利益	486,995	560,980
販売費及び一般管理費	415,864	421,231
営業利益	71,131	139,749
営業外収益		
受取利息	4,079	1,504
受取配当金	—	1,800
為替差益	—	1,422
オプション差益	—	329
デリバティブ評価益	3,065	1,819
受取賃貸料	—	475
その他	2,128	1,736
営業外収益合計	9,273	9,086
営業外費用		
支払利息	16,303	10,140
持分法による投資損失	5,616	—
為替差損	10,061	—
オプション差損	4,104	—
その他	—	1,380
営業外費用合計	36,086	11,521
経常利益	44,318	137,314
特別利益		
貸倒引当金戻入額	3,614	4,109
特別利益合計	3,614	4,109
特別損失		
固定資産除却損	78	—
特別損失合計	78	—
税金等調整前四半期純利益	47,853	141,424
法人税、住民税及び事業税	12,737	16,681
過年度法人税等	2	4,170
法人税等調整額	△745	749
法人税等合計	11,994	21,601
四半期純利益	35,858	119,822

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	47,368	435,110
減価償却費	72,851	68,235
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△4,189	△6,539
賞与引当金の増減額(△は減少)	△957	45,451
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	13,500	27,080
退職給付引当金の増減額(△は減少)	1,619	11,245
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	6,824	6,135
受取利息及び受取配当金	△8,083	△7,139
支払利息	54,449	33,055
持分法による投資損益(△は益)	5,616	—
為替差損益(△は益)	△702	70,109
デリバティブ評価損益(△は益)	△19,898	2,234
投資有価証券売却損益(△は益)	△4,134	—
有形固定資産売却損益(△は益)	2,313	—
売上債権の増減額(△は増加)	2,368,936	△203,529
たな卸資産の増減額(△は増加)	396,411	△391,969
その他の資産の増減額(△は増加)	77,041	217,909
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,547,991	211,710
その他の負債の増減額(△は減少)	△39,859	462
その他	282	△2,135
小計	1,421,399	517,428
利息及び配当金の受取額	8,068	7,139
利息の支払額	△56,132	△33,490
法人税等の支払額	1,973	△18,755
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,375,308	472,322
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△80,000	—
有価証券の売却による収入	579	—
有形固定資産の取得による支出	△25,363	△19,580
有形固定資産の売却による収入	471	—
無形固定資産の取得による支出	—	△1,705
投資有価証券の売却による収入	5,936	—
短期貸付けによる支出	△1,090	—
短期貸付金の回収による収入	545	—
子会社の清算による収入	△5,650	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△104,572	△21,285

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年1月1日 至 平成21年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年1月1日 至 平成22年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△275,633	751,462
長期借入れによる収入	50,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△1,505,235	△1,253,268
社債の償還による支出	△360,000	—
少数株主への配当金の支払額	△300	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,091,168	△301,806
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5,166	△114,850
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△825,598	34,381
現金及び現金同等物の期首残高	2,276,836	1,687,441
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△15,644	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,435,592	1,721,822

(4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結会計期間（自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日）

	情報通信関連事業 (千円)	一般電子部品事業 (千円)	半導体関連事業 (千円)	EMS関連事業 (千円)	その他 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	670,231	1,805,443	228,666	2,039,244	64,158	4,807,745	—	4,807,745
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	670,231	1,805,443	228,666	2,039,244	64,158	4,807,745	—	4,807,745
営業利益	118,031	47,416	45,343	26,238	4,969	242,000	(170,869)	71,131

当第3四半期連結会計期間（自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日）

	情報通信関連事業 (千円)	一般電子部品事業 (千円)	半導体関連事業 (千円)	EMS関連事業 (千円)	その他 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	1,331,079	2,047,924	246,194	1,751,613	27,762	5,404,575	—	5,404,575
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	1,331,079	2,047,924	246,194	1,751,613	27,762	5,404,575	—	5,404,575
営業利益	157,810	106,634	21,596	14,486	2,685	303,214	(163,465)	139,749

前第3四半期連結累計期間（自 平成21年1月1日 至 平成21年9月30日）

	情報通信関連事業 (千円)	一般電子部品事業 (千円)	半導体関連事業 (千円)	EMS関連事業 (千円)	その他 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	2,226,774	5,083,668	509,814	5,004,830	222,184	13,047,272	—	13,047,272
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	2,226,774	5,083,668	509,814	5,004,830	222,184	13,047,272	—	13,047,272
営業利益又は営業損失 (△)	408,500	78,030	34,211	63,070	△18,130	565,684	(514,864)	50,820

## 当第3四半期連結累計期間(自平成22年1月1日至平成22年9月30日)

	情報通信関連事業 (千円)	一般電子部品事業 (千円)	半導体関連事業 (千円)	EMS関連事業 (千円)	その他 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	4,489,600	5,712,759	781,454	5,745,817	423,969	17,153,601	—	17,153,601
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	4,489,600	5,712,759	781,454	5,745,817	423,969	17,153,601	—	17,153,601
営業利益	461,219	263,406	92,751	79,744	12,715	909,838	(469,127)	440,711

- (注) 1 事業区分は、内部管理上採用している区分です。  
2 各事業区分に属する主要な製品

事業区分	主要製品
情報通信関連事業	コンタクトラバー、スイッチング電源、モニター、DVD、マザーボード
一般電子部品事業	発光ダイオード、コンタクト・イメージ・センサー、レンズ及び化合物半導体等
半導体関連事業	リードフレーム、半導体パッケージ用基盤の検査及び後工程
EMS関連事業	電子機器の受託製造請負と関連部品等の販売
その他	車載関連商品、センサー、指紋認証装置等

## 3 会計方針の変更

## 前第3四半期連結累計期間

(棚卸資産の評価に関する会計基準)

第1四半期連結会計期間から「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)を適用しております。

この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べて、当第3四半期連結累計期間の営業利益は、一般電子部品事業で22,775千円、半導体関連事業で861千円、EMS関連事業で636千円、その他で361千円それぞれ減少しております。情報通信関連事業については影響ありません。

(連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い)

第1四半期連結会計期間より「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第18号 平成18年5月17日)を適用しております。これによる損益に与える影響は軽微であります。

(リース取引に関する会計基準)

第1四半期連結会計期間から「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号(平成5年6月17日(企業会計審議会第一部会)、平成19年3月30日改正))及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第16号(平成6年1月18日(日本公認会計士協会 会計制度委員会)、平成19年3月30日改正))が平成20年4月1日以後開始する連結会計年度に係る四半期連結財務諸表から適用しております。これによる損益に与える影響は軽微であります。

## 【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結会計期間(自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)

	日本 (千円)	アセアン地域 (千円)	中国・東アジア 地域 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	2,836,568	271,411	1,699,764	4,807,745	—	4,807,745
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	79,434	67,600	1,797	148,831	(148,831)	—
計	2,916,003	339,012	1,701,561	4,956,577	(148,831)	4,807,745
営業利益又は営業損失(△)	△1,221	37,054	41,093	76,927	(5,796)	71,131

当第3四半期連結会計期間(自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日)

	日本 (千円)	アセアン地域 (千円)	中国・東アジア 地域 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	3,399,139	331,969	1,673,466	5,404,575	—	5,404,575
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	139,917	87,459	517	227,893	(227,893)	—
計	3,539,056	419,428	1,673,983	5,632,468	(227,893)	5,404,575
営業利益	61,157	38,513	35,965	135,636	4,112	139,749

前第3四半期連結累計期間(自 平成21年1月1日 至 平成21年9月30日)

	日本 (千円)	アセアン地域 (千円)	中国・東アジア 地域 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	8,424,853	694,940	3,927,479	13,047,272	—	13,047,272
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	152,430	187,227	5,128	344,787	(344,787)	—
計	8,577,283	882,167	3,932,608	13,392,059	(344,787)	13,047,272
営業利益又は営業損失(△)	△79,047	58,500	63,186	42,639	8,181	50,820

当第3四半期連結累計期間(自平成22年1月1日至平成22年9月30日)

	日本 (千円)	アセアン地域 (千円)	中国・東アジア 地域 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	10,966,656	1,000,510	5,186,433	17,153,601	—	17,153,601
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	371,544	323,479	3,325	698,349	(698,349)	—
計	11,338,201	1,323,990	5,189,759	17,851,951	(698,349)	17,153,601
営業利益	199,816	117,079	114,070	430,967	9,743	440,711

(注) 1 国又は地域の区分は、国別によっております。

2 本邦以外の区分に属する国又は地域の内容は次のとおりであります。

アセアン地域・・・シンガポール、フィリピン、タイ

中国・東アジア地域・・・中国、香港、韓国

3 会計方針の変更

前第3四半期連結累計期間

(棚卸資産の評価に関する会計基準)

第1四半期連結会計期間から「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)を適用しております。

この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べて、当第3四半期連結累計期間の営業利益は、日本で24,635千円減少しております。アセアン地域及び中国・東アジア地域については影響ありません。

(連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い)

第1四半期連結会計期間より「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第18号 平成18年5月17日)を適用しております。これによる損益に与える影響は軽微であります。

(リース取引に関する会計基準)

第1四半期連結会計期間から「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号(平成5年6月17日(企業会計審議会第一部会)、平成19年3月30日改正))及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第16号(平成6年1月18日(日本公認会計士協会 会計制度委員会)、平成19年3月30日改正))が平成20年4月1日以後開始する連結会計年度に係る四半期連結財務諸表から適用しております。これによる損益に与える影響は軽微であります。

## 【海外売上高】

前第3四半期連結会計期間（自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日）

	台湾	アセアン地域	中国・東アジア地域	その他の地域	計
I 海外売上高（千円）	387,936	899,907	1,769,623	41,664	3,099,131
II 連結売上高（千円）	—	—	—	—	4,807,745
III 海外売上高の連結売上高に占める割合（%）	8.1	18.7	36.8	0.9	64.5

当第3四半期連結会計期間（自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日）

	台湾	アセアン地域	中国・東アジア地域	その他の地域	計
I 海外売上高（千円）	311,575	894,192	1,718,999	56,731	2,981,498
II 連結売上高（千円）	—	—	—	—	5,404,575
III 海外売上高の連結売上高に占める割合（%）	5.8	16.6	31.8	1.0	55.2

前第3四半期連結累計期間（自 平成21年1月1日 至 平成21年9月30日）

	台湾	アセアン地域	中国・東アジア地域	その他の地域	計
I 海外売上高（千円）	878,898	2,353,800	4,286,171	82,154	7,601,024
II 連結売上高（千円）	—	—	—	—	13,047,272
III 海外売上高の連結売上高に占める割合（%）	6.8	18.0	32.9	0.6	58.3

当第3四半期連結累計期間（自 平成22年1月1日 至 平成22年9月30日）

	台湾	アセアン地域	中国・東アジア地域	その他の地域	計
I 海外売上高（千円）	976,600	2,770,930	5,064,043	162,072	8,973,646
II 連結売上高（千円）	—	—	—	—	17,153,601
III 海外売上高の連結売上高に占める割合（%）	5.7	16.2	29.5	0.9	52.3

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国又は地域の内訳は、次のとおりであります。

(1) 台湾	台湾
(2) アセアン地域	フィリピン、シンガポール、マレーシア、タイ、ベトナム
(3) 中国・東アジア地域	韓国、中国、香港
(4) その他の地域	アメリカ

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。